

(様式3)

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム スマイル向陽

作成日: 令和5年 4月 30日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
2	(2)	コロナ禍で行事を開催して近隣住民と交流したり、保育園や学校との交流はなかなかできないが、園児や児童との関係づくりとして、例えばお互いの作品を交換するなどの交流や、オンラインを利用したの交流など、今までの関係を切らないように、コロナ後を見据えた活動を続けることを期待したい。	これまで課題であった地域交流について、コロナ禍や行動制限を乗り越えた経験を踏まえ、改めて改善を検討し、コロナ禍前以上に活性化していく。併設施設や法人内グループホームと連携、協力しながら、できる事から計画を立てて実行する。	地域のイベントの再開状況を確認したうえで、ご家族のご協力も得ながら参加したり、近隣のグループホームや法人内のグループホームへ出かけたり、可能な外部交流から再開していく。併設施設と連携し、ボランティアを受入れた行事再開や地域の学生との交流も再開を検討していく。	12ヶ月
35	(13)	訓練や備蓄等はきちんとされているが、近隣住民や自治会との協力体制の確認がなされると、さらなる安心につながるのではないかと。コロナ禍で地域との協議が難しい部分もあるが、運営推進会議を活用したり、自治会役員との話し合いの場を設けて、協力体制について話し合う場を作ることを期待したい。	これまでできていなかった地域の方の訓練参加について併設施設と連携しながら改めて改善していく。行動制限が緩和された事で法人内のグループホームの助言や協力を得ていきたい。	運営推進会議の構成員の訓練参加やご家族の参加など、取り入れやすい外部参加を踏まえた訓練計画を検討する。外部の方の参加が困難な場合にはブログを活用し、広報活動を図る事で、事業所で行っている取り組みが外部から分かりやすいようにする。	12ヶ月